

增補再版 御開港橫濱全圖



此圖係由英國海軍部所繪，其地勢之險要，城郭之宏敞，以及商埠之興隆，無不備載。且其間之街衢，屋宇，以及山川之形勢，亦一一繪出，誠為研究日本地理之寶也。

江戸幕府御用 寶善堂 刊
凡屬德意志國
製本處



3 4 5 6 7 8 9 30 1 2 3 4 5 6 7 8 9 40 1 2 3 4 5 6 7 8 9 50 1 2



清水山

関門番所

新井沢

茶主尾首天

飯綱権現

金比羅社

臺下町

洲崎明神

横渡船場

見張番所

見張番所

権現山

龜甲煎餅

瀧之橋

漁師町

問屋場

御臺場

臺町

宗興寺

淨龍寺

成佛寺

慶雲寺

延徳院

金蔵院

東光寺

妙泉

九番



御臺場

漁師町

問屋場

九番町

十番町

荒宿上無川橋

十一番町

柳陳所

東海道入口
神奈川宿

藥王寺

佛寺

雲寺

此辺柳屋十六

金蔵院

東光寺

妙泉寺

慈雲寺

龍燈松

関門番所

山門

增補再



御林山

東福寺

御陳屋

金毘羅社

大聖寺

吉田村

吉田新村

大岡川

野毛村

子推現

野毛町

御役屋鋪 第六天

御役屋鋪

野毛村

宮子寺

鐘ヶ崎神社

野毛橋

此より南へ

野毛浦

御奉行屋鋪

切通東口

程ヶ谷

切通西口

御役屋鋪

山王

戸部村

萃屋鋪

仕置坊

御見屋鋪

御役屋鋪

伊勢ノ宮

御役屋鋪

船庫

高基

磯ヶ岩

弁天社

馬場

町田大

町田舟

申南



漁師町

御臺場

西子安村

白山社

新宿村

相應寺

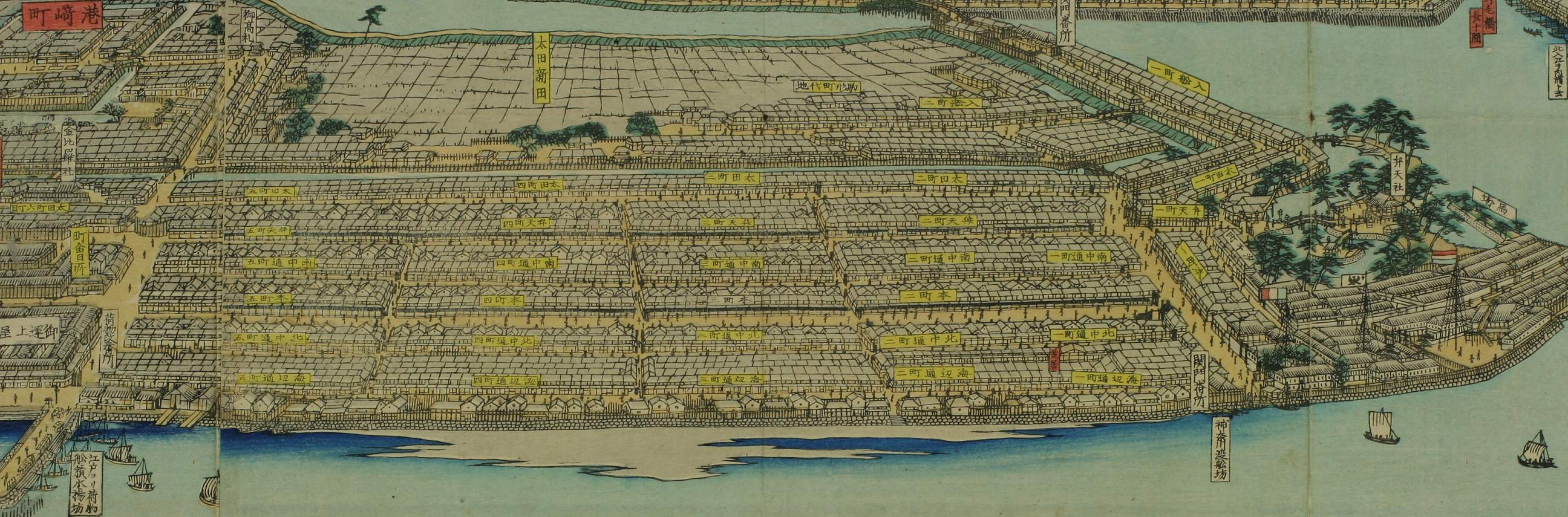
樂王寺

一之宮

大安寺

稲荷社

神奈川府



町崎港

桐高札

太田新田

地代町形助

陽番所

一町松入

老橋

此方内浦上

金比羅社

弁天社

五町田太

四町田太

三町田太

二町田太

一町田太

五町天弁

四町天弁

三町天弁

二町天弁

一町天弁

五町通中南

四町通中南

三町通中南

二町通中南

一町通中南

五町本

四町本

三町本

二町本

一町本

五町通中北

四町通中北

三町通中北

二町通中北

一町通中北

五町通辺海

四町通辺海

三町通辺海

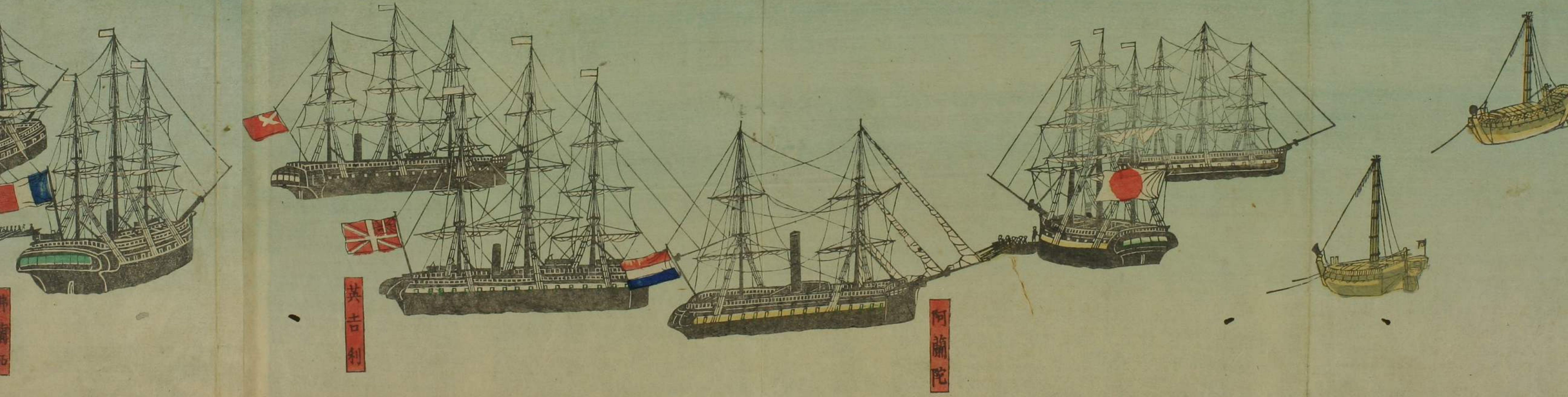
二町通辺海

一町通辺海

関所

神倉邊船場

江戸ヨリ荷物
船積水揚場



英吉利

阿蘭陀

荷蘭

英吉利

阿蘭陀



天神社

東子安村

海保山

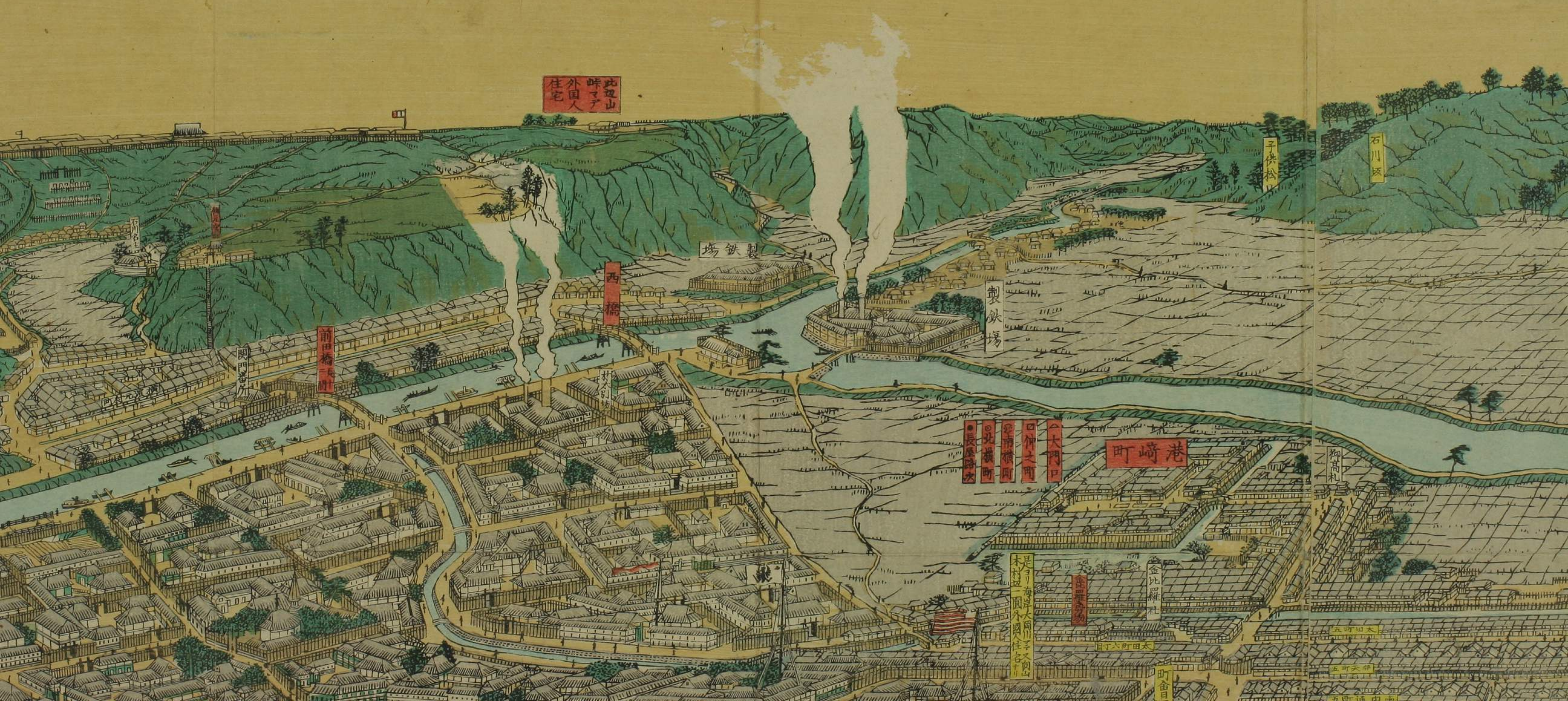
西子安村

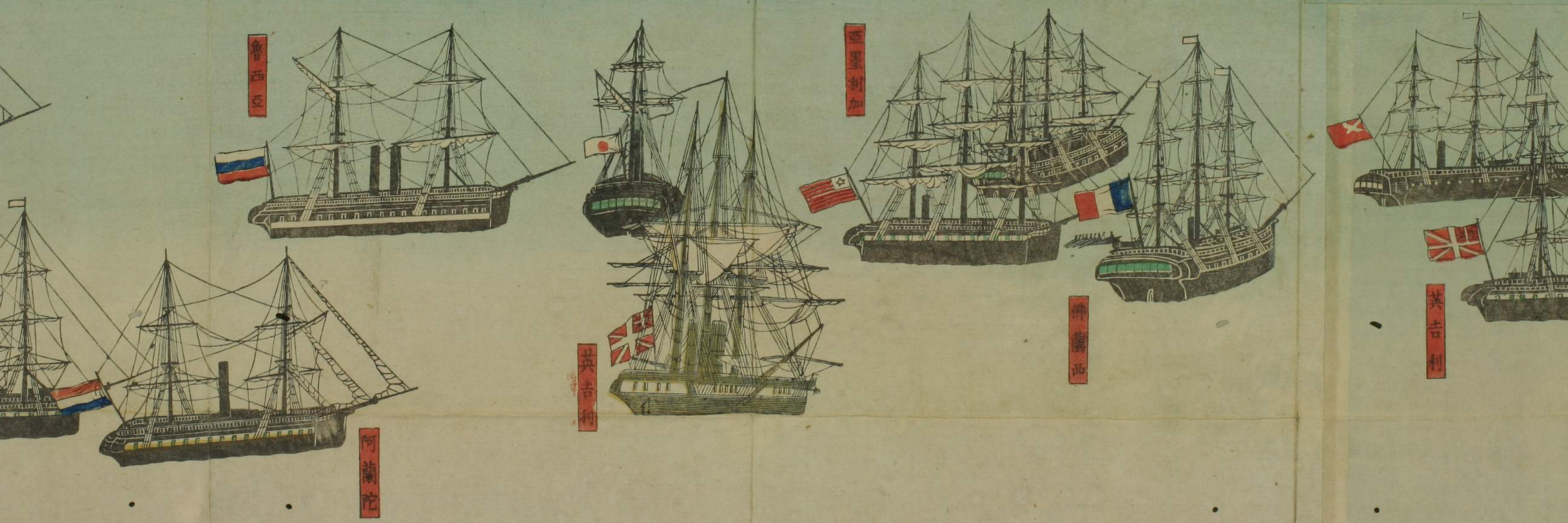
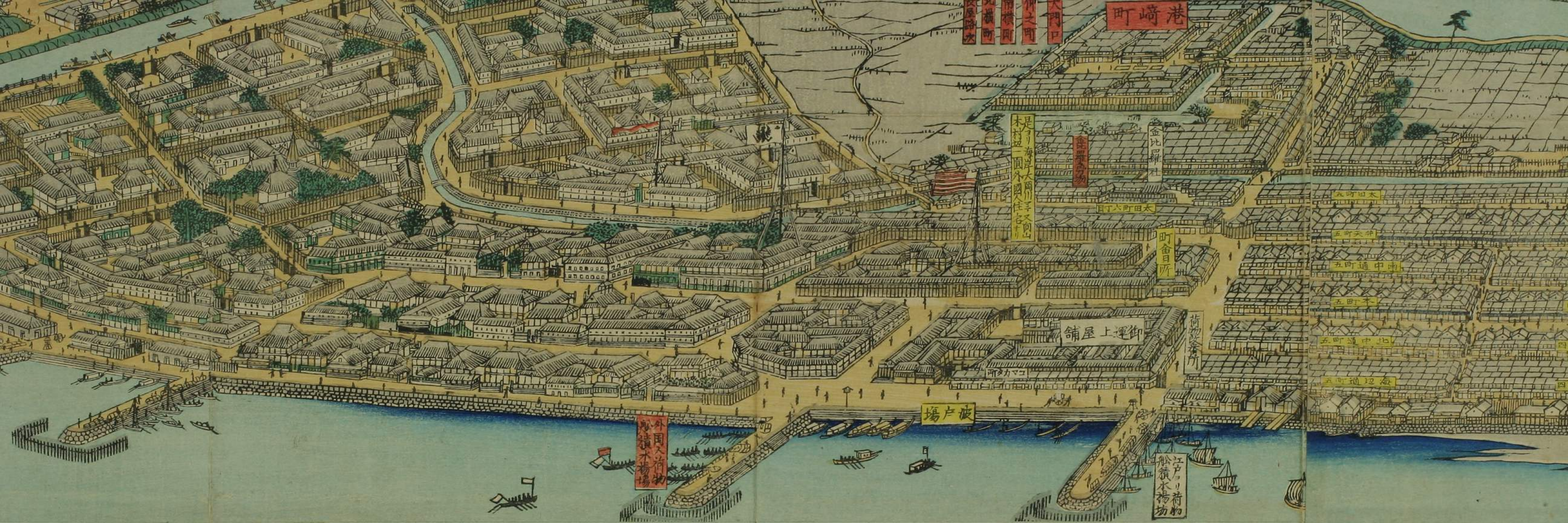
白山社

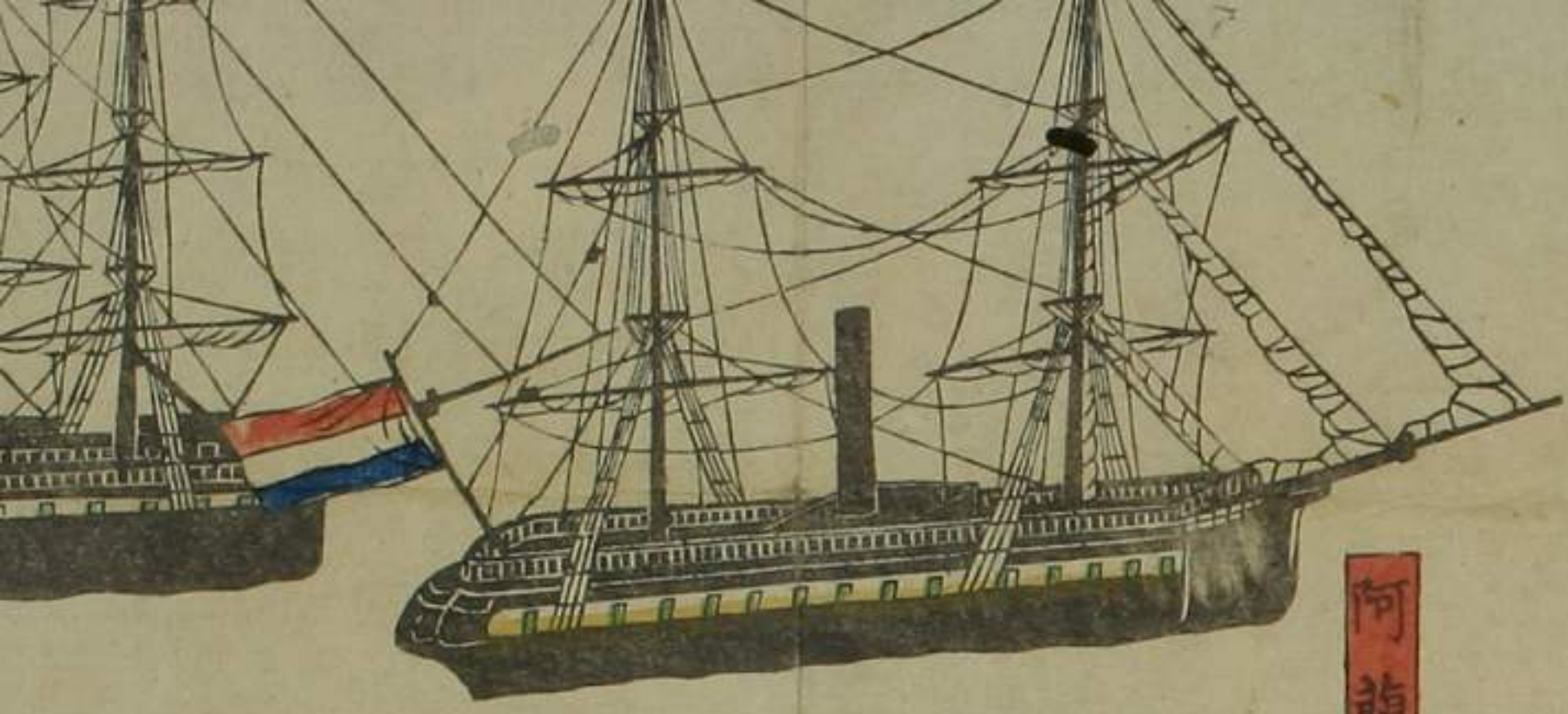
大安寺

一之宮

江戶之全圖







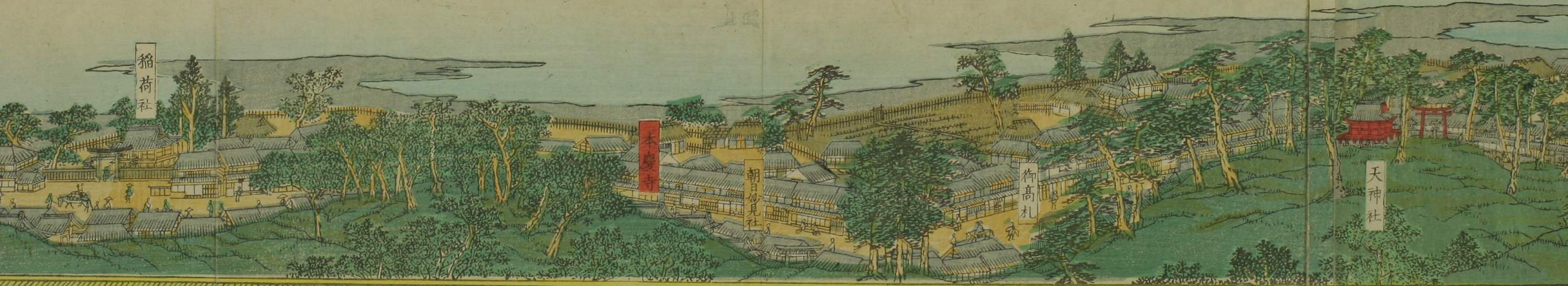
阿蘭陀

英吉利



佛蘭西

英吉利



稻荷社

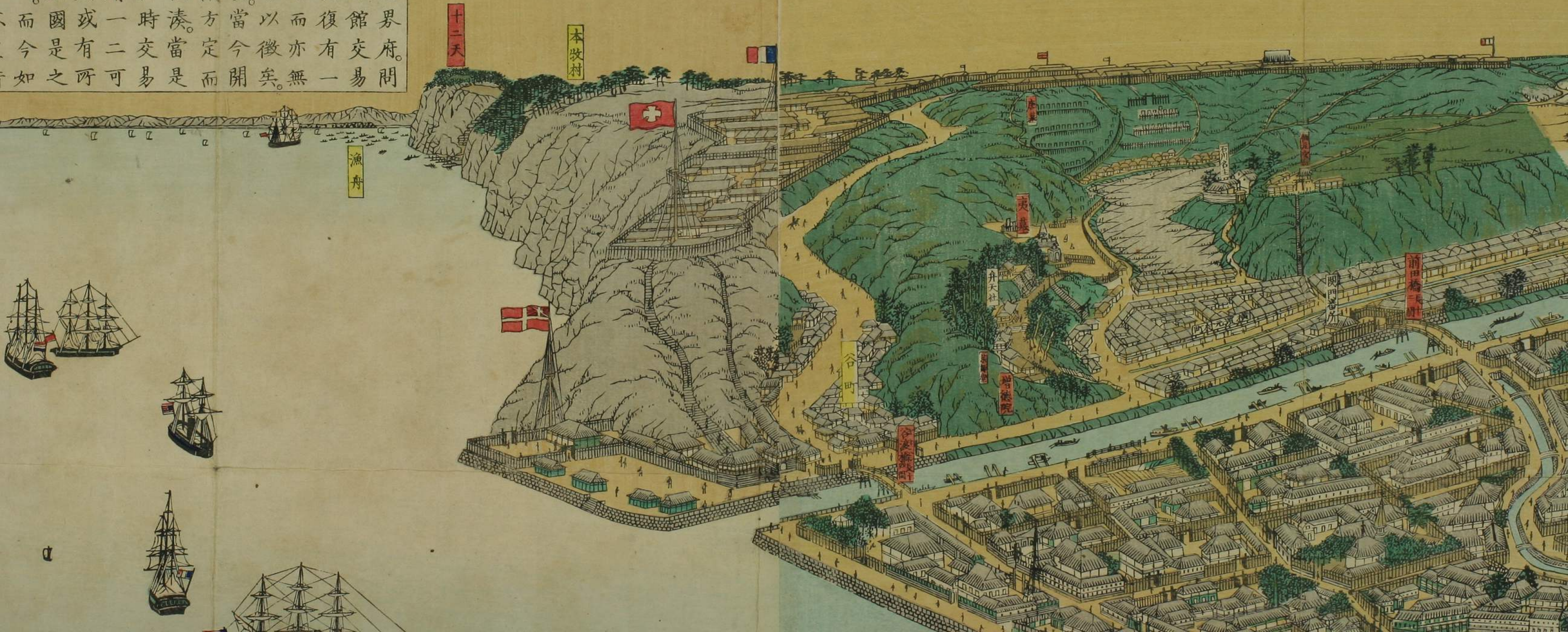
本慶寺

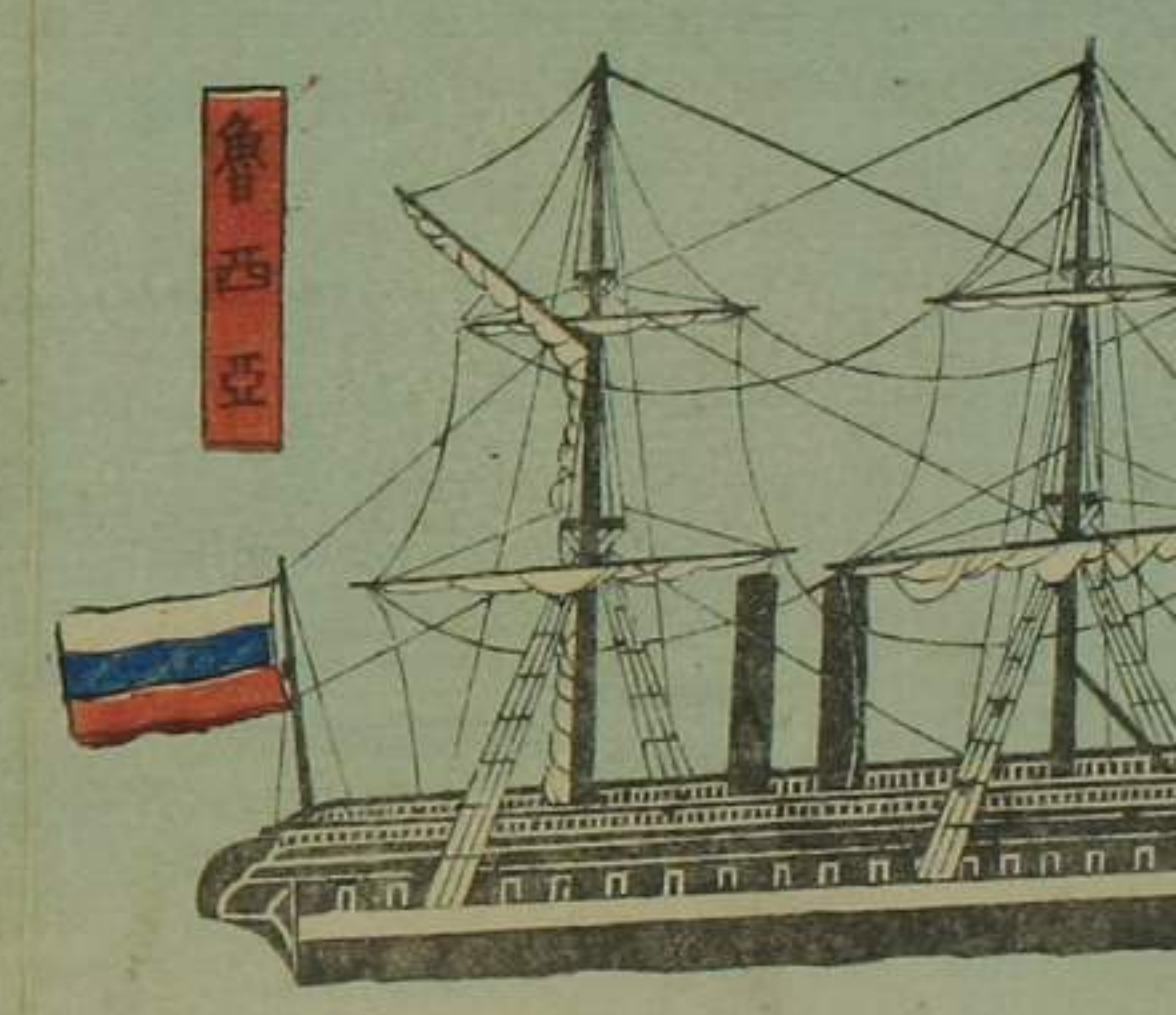
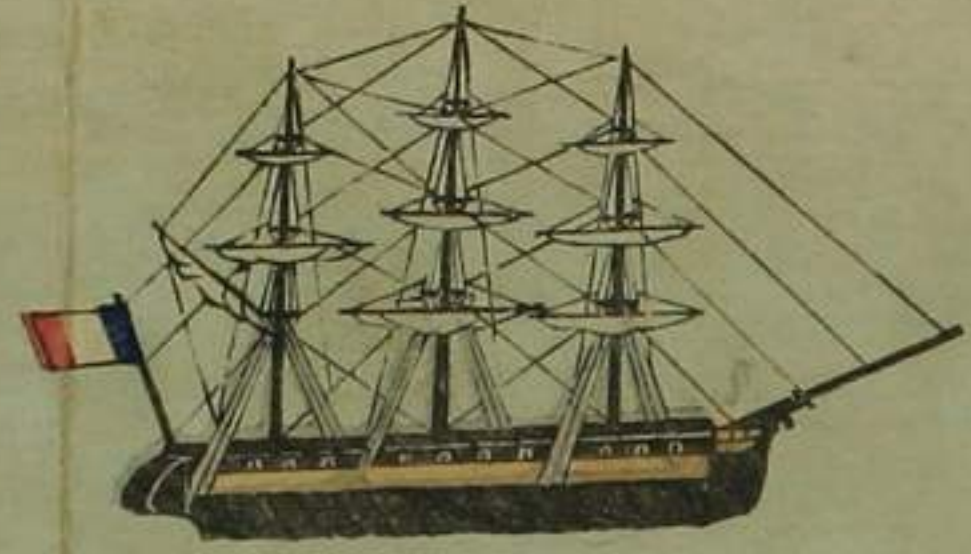
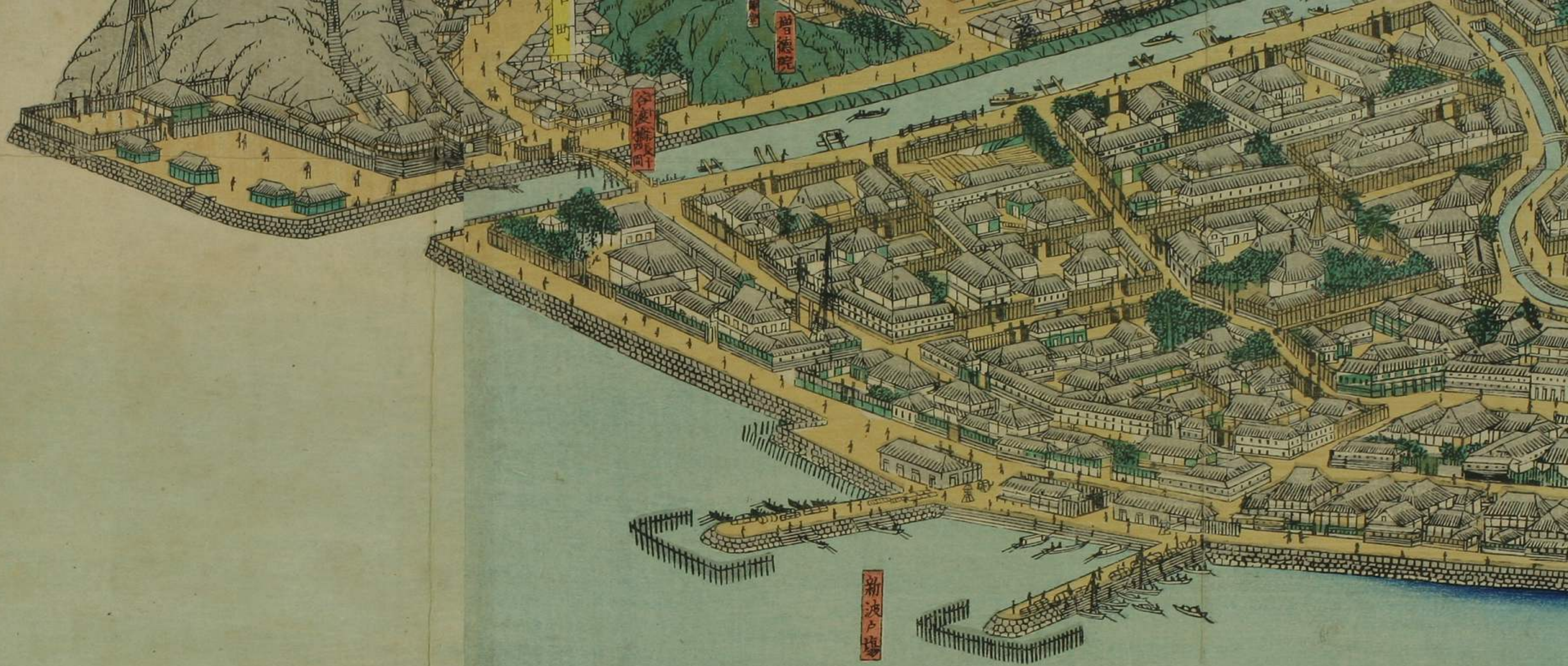
朝日燈見社

御高札

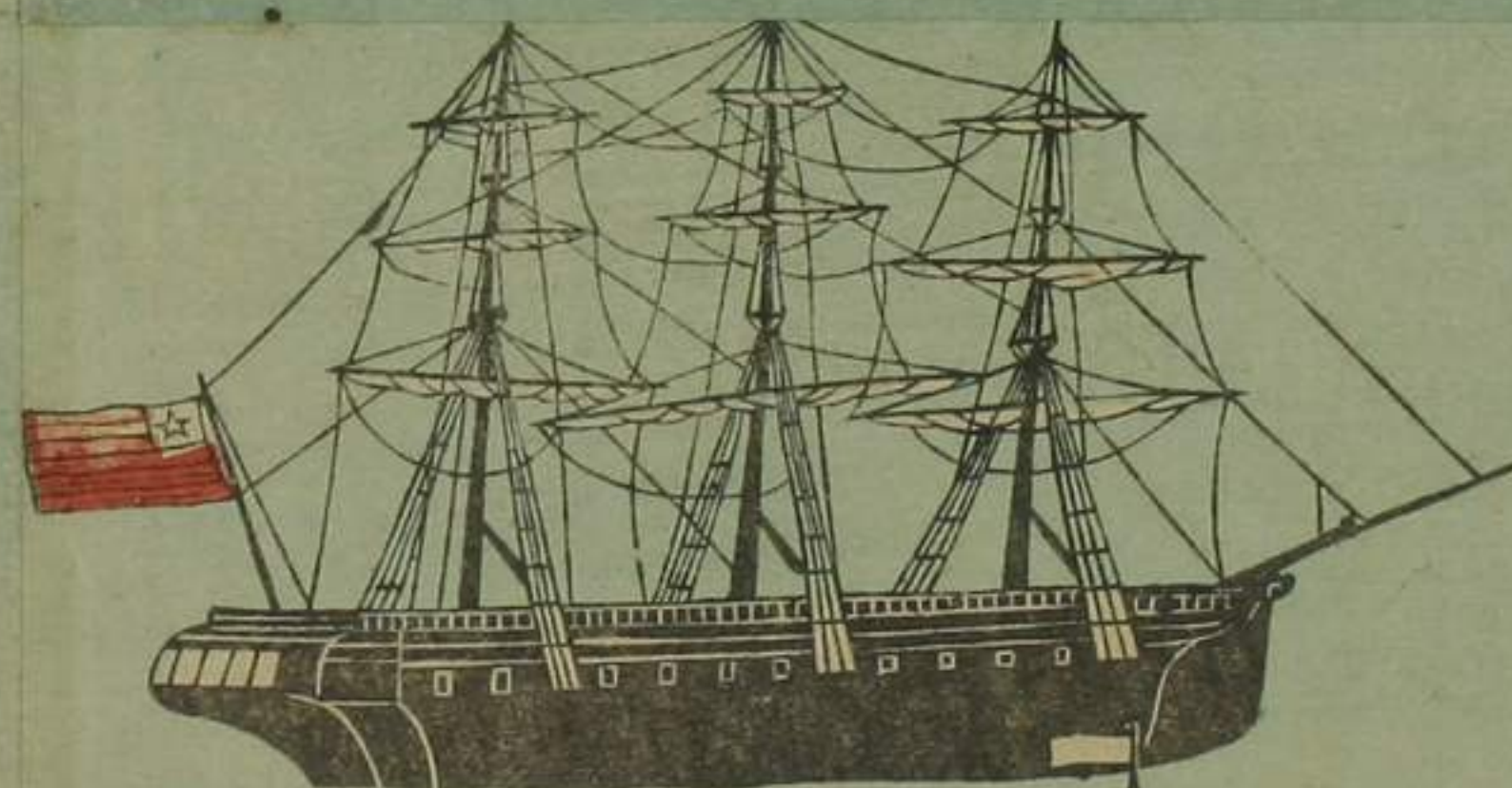
天神社

余嘗遊界府。問
 往時蕃館交易
 之蹟。莫復有一
 人識者。而亦無
 古圖。可以徵矣。
 曰竊嘆。當今開
 港之議。方定。而
 五國輻湊。當是
 時。使往時交易
 之狀。有一二可
 徵者。則或有所
 裨。益於國。是之
 萬一也。而今如

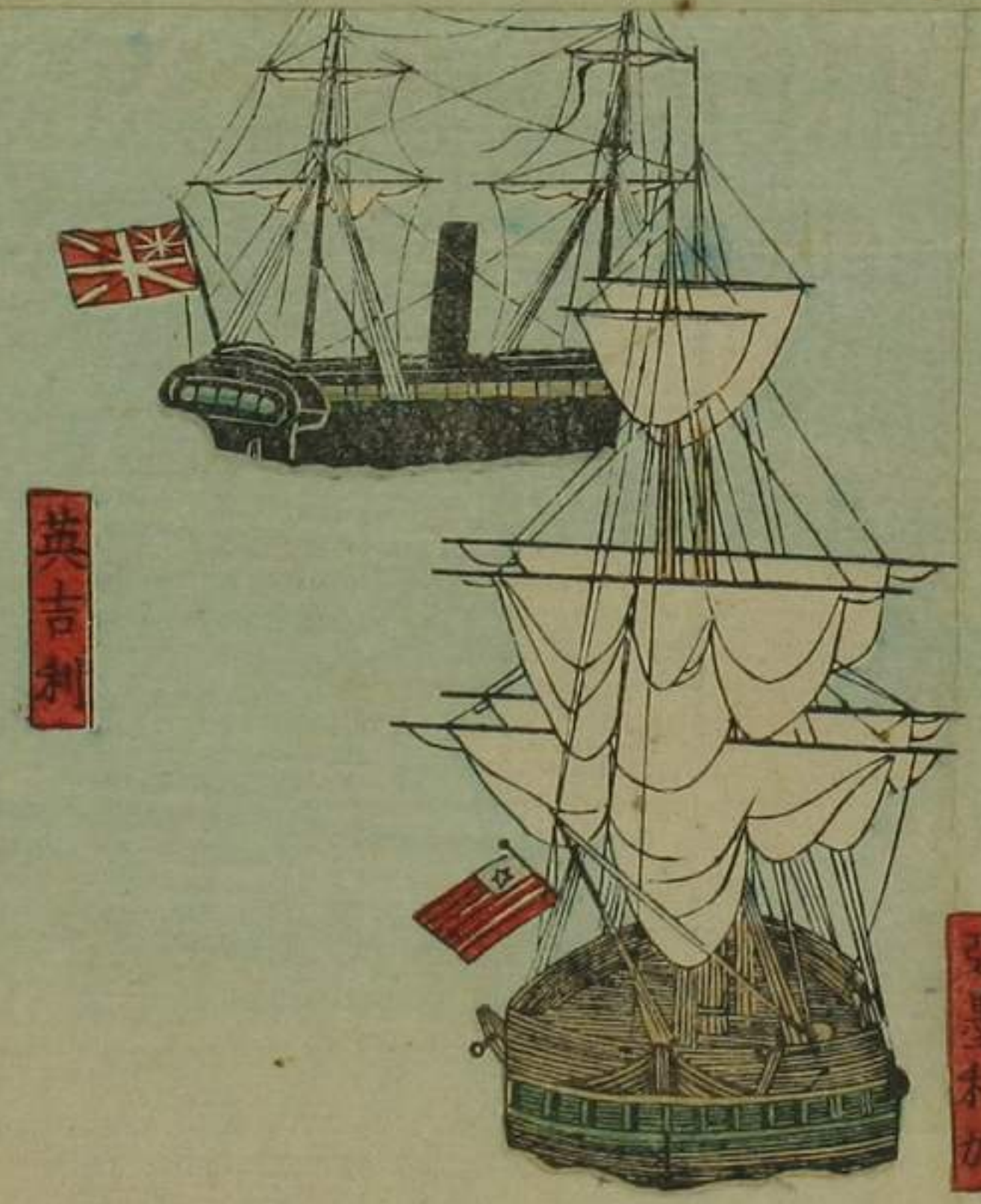




魯西亞

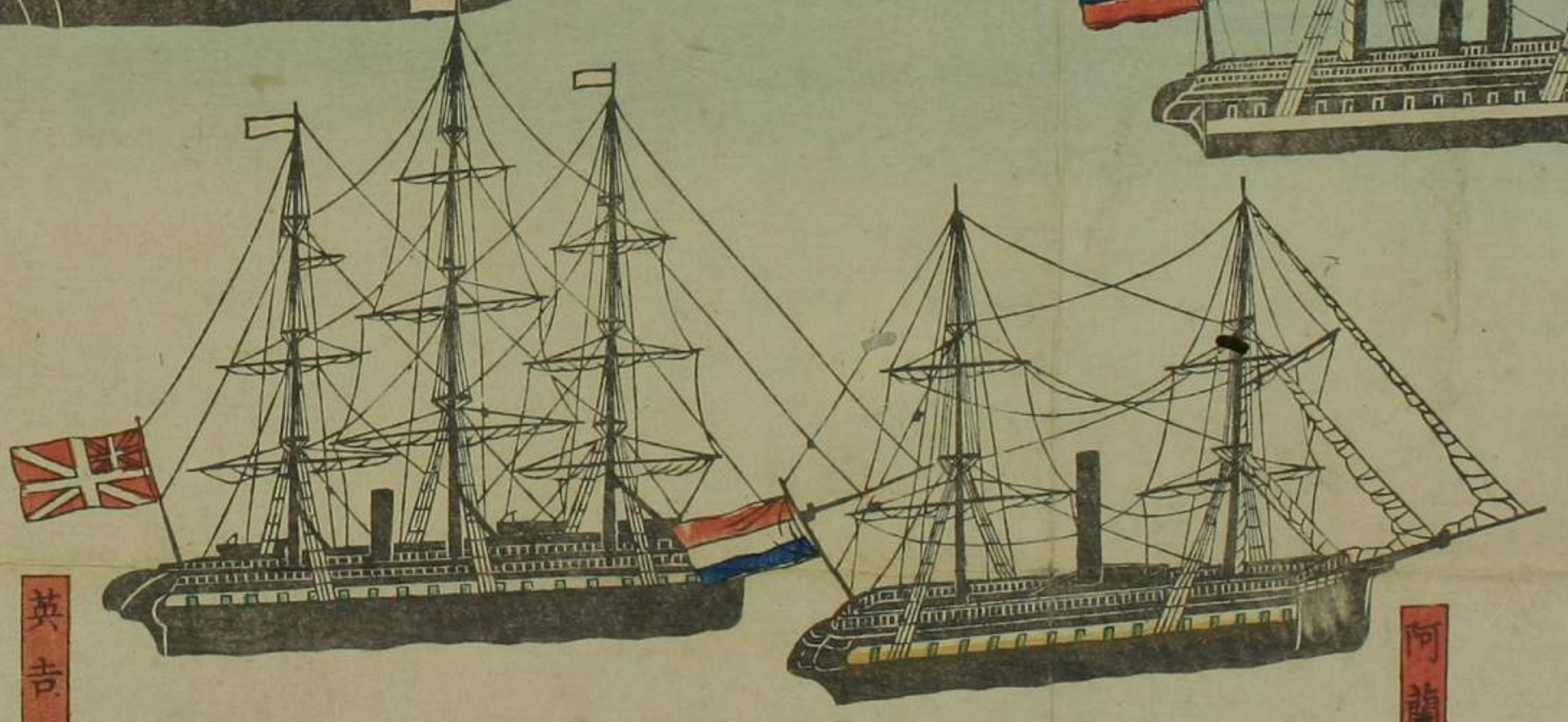


亞墨利加



英吉利

亞墨利加

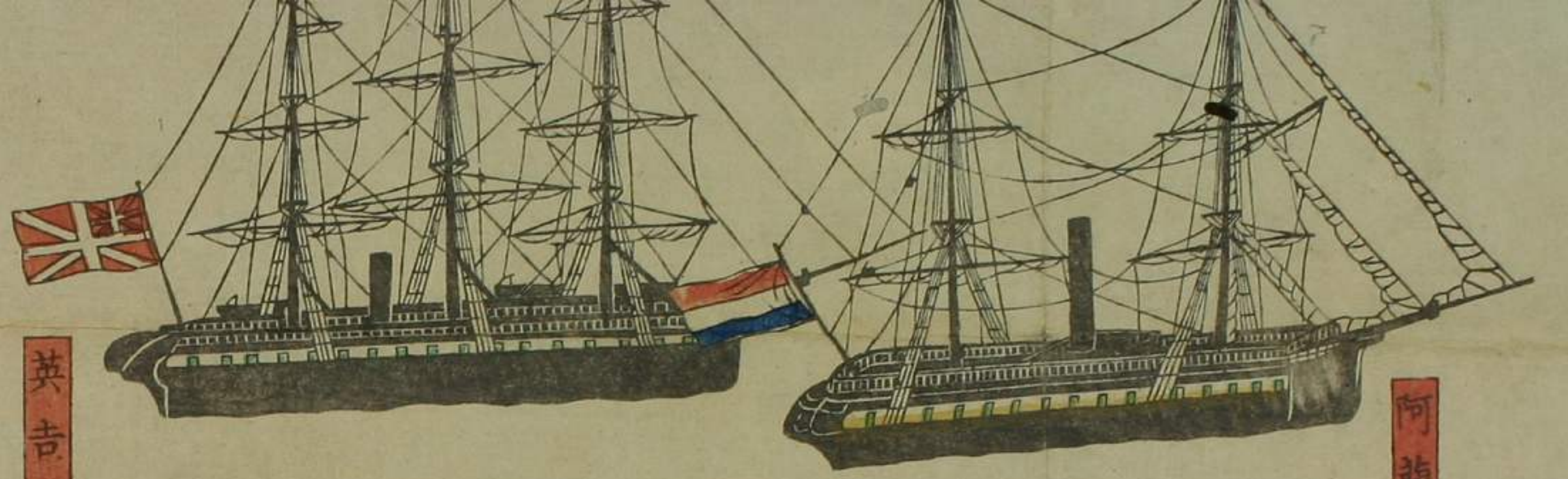


英吉利

荷蘭陀

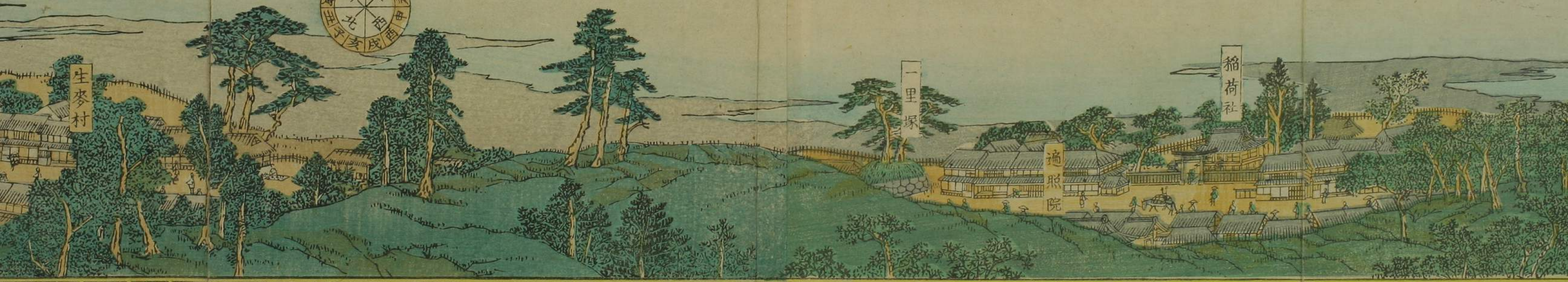


亞墨利加



英吉利

荷蘭陀



生麥村

一里塚

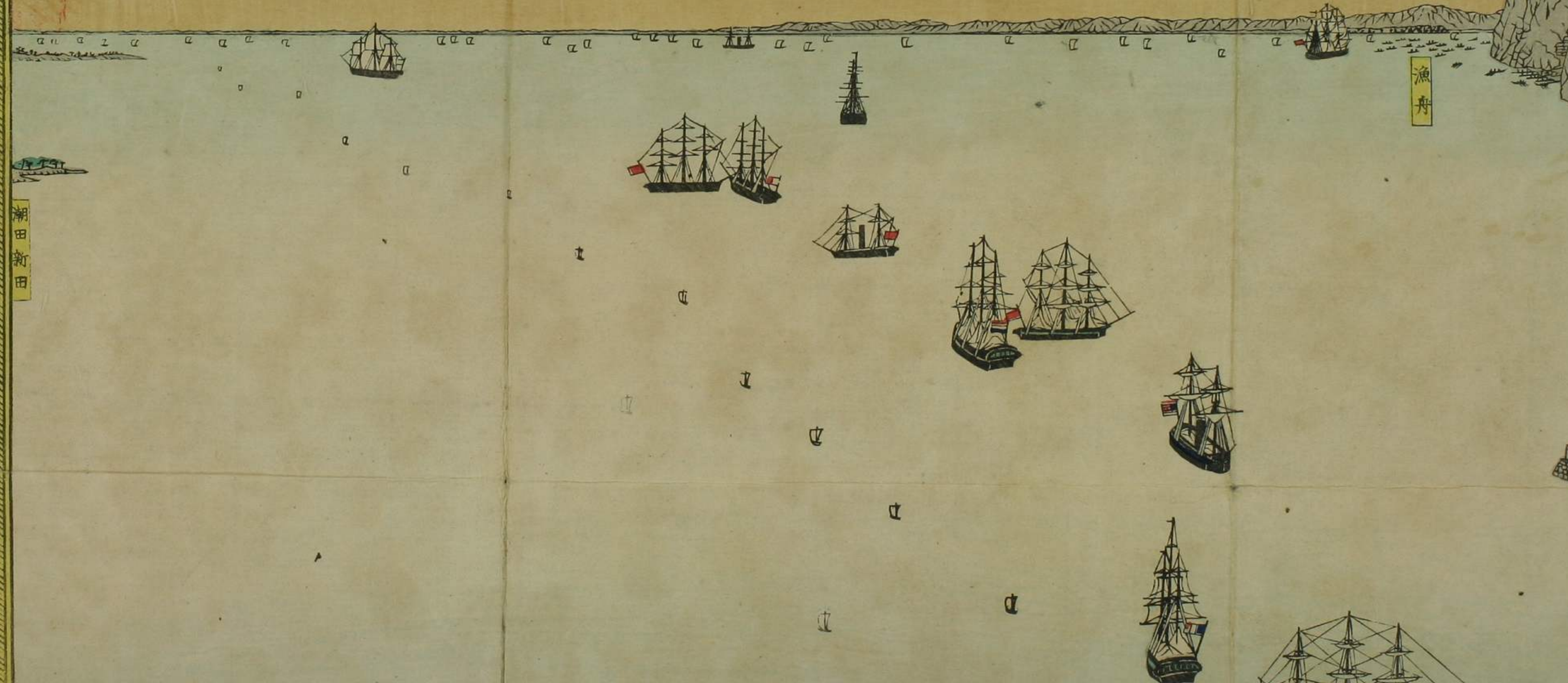
通照院

稻荷社

余嘗遊界府。問注時蕃館交易之蹟。莫復有一人識者。而亦無古圖。可以徵矣。因竊嘆。當今開港之議。方定。而五國輻湊。當是時。使往時交易之狀。有一二可徵者。則或有所裨。益於國。是之萬一也。而今如斯。豈可不重惜乎。頃者。書肆寶善堂者。製橫濱圖。以示余。余展而觀之。山形地勢。官署。洋館。及市廛。縱橫向背。歷歷在目。今對此圖。界府當日之景象。亦可想見也。乃與夫畫名山圖。勝地。徒以資人吟詠者。夙別。曰。慙。憑上梓。嗚呼。世之欲觀國光者。就此而求焉。可矣。百世之下。其亦將有所據。以徵也。

竹堂書

晚冬下浣 眉龍散人記

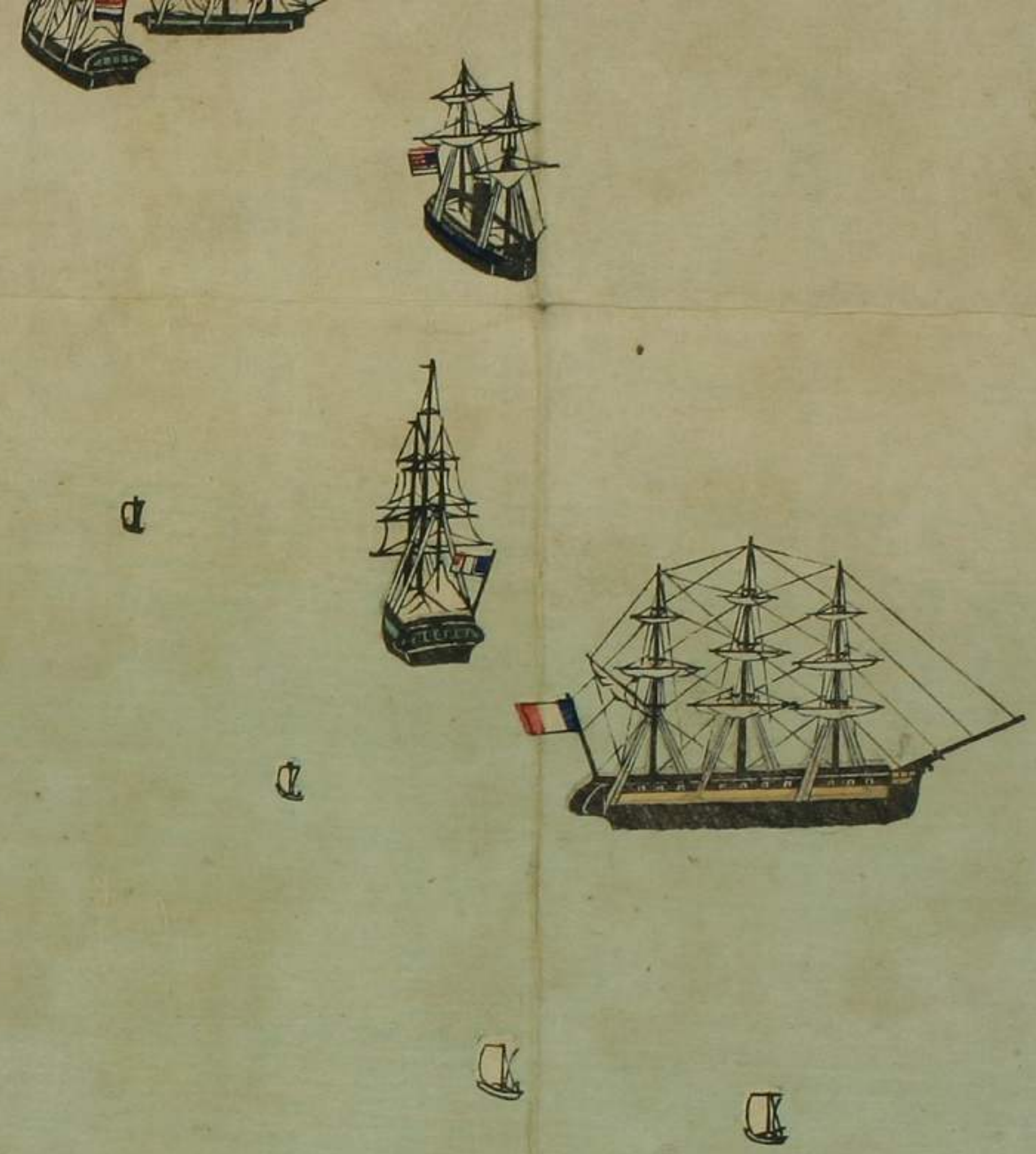


江戸書物問
製本處



此圖者上流
眺望之真景
江戸 玉頭

御役	佛國	外國	山川
----	----	----	----



江戸書物問屋 寶善堂 丸屋徳造蔵板

製本處

日本橋室町二丁目
丸屋源三郎

杉田金助 同鑄
朝倉鉄五郎

御役屋敷 神社
佛閣
外國人屋敷 橋
山林里石
川木坂

此圖者上洛人自子安村眺望之真景而予所写也
江府 玉蘭齋橋本識



